

みんなの健康ラジオ

『人生会議(ACP)』

(2024年7月18日放送)

横浜内科学会

横浜市立大学附属病院

日下部 明彦

人生会議（ACP）をはじめましょう

いつでも、誰でも、命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。

命の危険が迫った状態になると、**約70%**の方が、医療やケアなどを自分で決めたり、痛みを人に伝えたりすることができなくなると言われています。

自らが希望する医療やケアを受けるために、大切にしていることや望んでいること、どこでどのような医療やケアを望むかを、自分自身で前もって考え、周囲の信頼する人たちと話し合い、共有することが重要です。

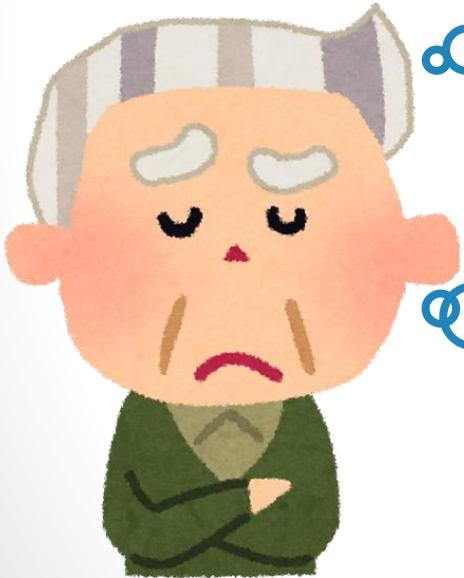
ACP（アドバンス・ケア・プランニング）

医療の現場では、自らが望む人生の最終段階における医療・ケアについて、前もって考え、医療・ケアチーム等と繰り返し話し合い共有する取組を「アドバンス・ケア・プランニング（ACP）」と呼んでいます。

（厚生労働省HP 自らが望む人生の最終段階における医療・ケア）



「人生会議」とは、ACPの考え方を国民全体で共有するために考えられた通称です



また終活の話か

あ～縁起でもない。
なるべくそんなこと
考えずに
逝きたいよ

① 心臓マッサージ

してほしい

してほしくない

今は決められない

② 人工呼吸器

してほしい

してほしくない

今は決められない

③ 輸血

してほしい

してほしくない

今は決められない

④ 胃ろう・鼻管からの栄養補給

してほしい

してほしくない

今は決められない

⑤ 点滴等による水分補給

してほしい

してほしくない

今は決められない



これにチェックするのが「人生会議」ではありませんよ！！

① 心臓マッサージ

してほしい してほしくない 今は決められない

② 人工呼吸器

してほしい してほしくない 今は決められない

③ 輸血

してほしい してほしくない 今は決められない

④ 胃ろう・鼻管からの栄養補給

してほしい してほしくない 今は決められない

⑤ 点滴等による水分補給

してほしい してほしくない 今は決められない

そうなの！



人生会議は話し合いのこと

- 人生会議は話し合い自体が重要
- 医療処置や最期の場所を決めることが主な目的ではない
- 「どうしてその医療処置を望むのか？望まないのか？」
「どうして最期は家で過ごしたいのか？病院で過ごしたいのか？」
理由を考えることで自分の本当の思い（価値観や大事にしたいこと、大事にしたい人）が見えてくるかもしれない
- 人生会議は自分自身がよりよく生きるために行いましょう！